

国際監査・保証基準審議会 (IAASB) における最近の取組について

2010年3月26日

国際監査・保証基準審議会メンバー

関口 智和

I. 国際監査・保証基準審議会 (IAASB)とは？ (1/2)

- 国際会計士連盟 (IFAC) に設置されている基準設定主体で、国際監査基準 (ISA) 等を策定。
- 18人のメンバーから構成され、金融庁、PCAOB、欧州委員会等がオブザーバーとして出席。
通常、以下の手続を経て基準化がされる。
 - 3年毎の戦略策定、プロジェクト開始の決定
 - タスクフォースによる起草
 - ボードにおける審議
 - 協議文書、公開草案の公表
 - コメントの分析と対応
 - 諮問助言グループ (CAG) への協議
 - 基準の承認 (メンバーの2/3による賛成が要件)

I. 国際監査・保証基準審議会 (IAASB)とは？ (2/2)

ISAの他、以下の基準等を定めている。

- ISRE (国際レビュー業務基準)
- ISAE (国際保証業務基準)
- ISRS (国際関連サービス基準)
- ISQC (国際品質管理基準)
- IAPS (国際監査基準の実務ステートメント)

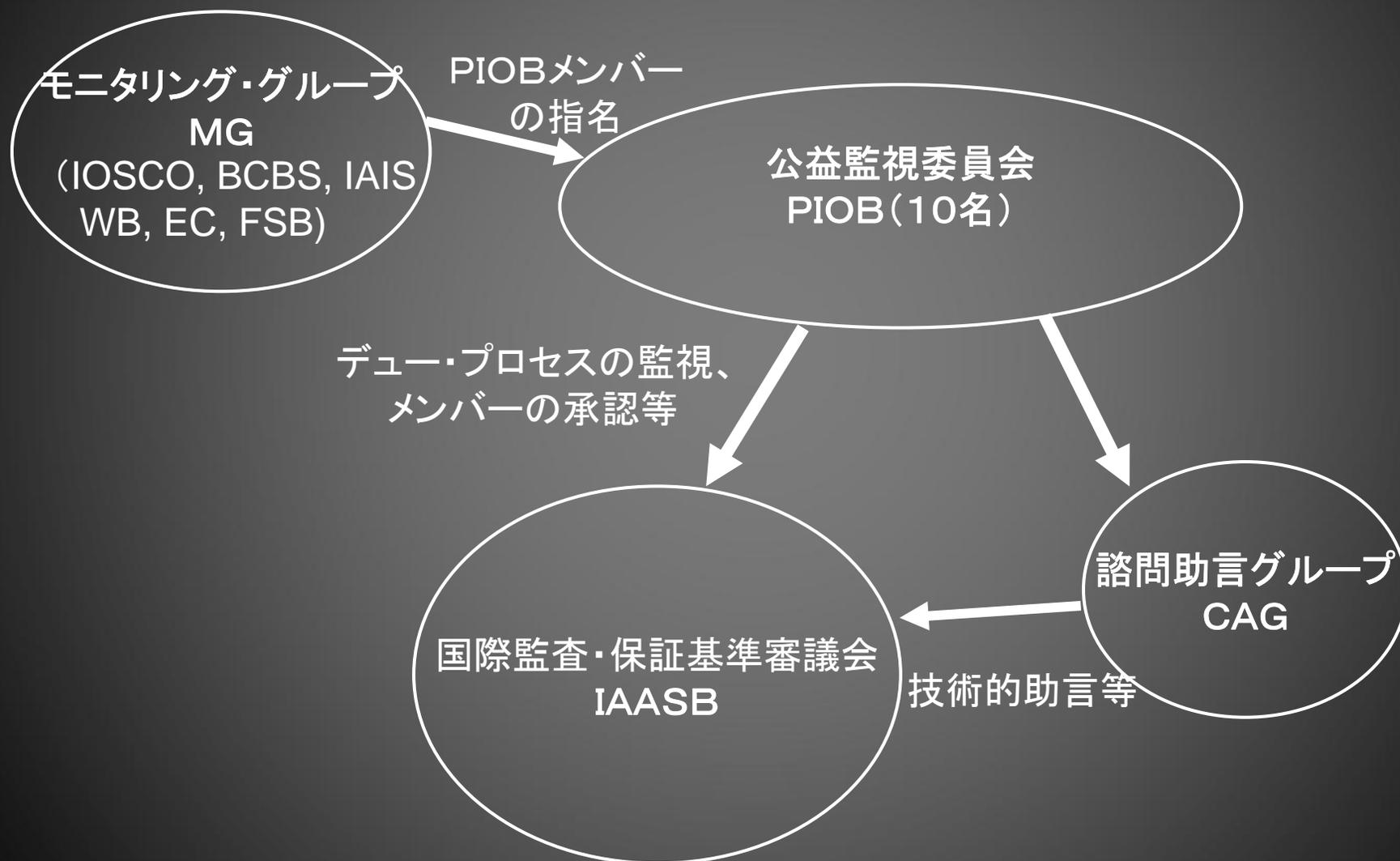


(参考) IAASBのメンバー構成

メンバー	出身国/組織	オブザーバー	組織等
Arnold Schilder (議長)	オランダ	David Damant	IAASB CAG議長
Diana Hillier (副議長)	PwC	Ulf Linder	欧州委員会
Valdir Coscodai	ブラジル	五十嵐 則夫	金融庁/企業会計審議会
Philip Cowperthwaite	カナダ	Jennifer Rand	PCAOB
Cédric Gélard	フランス		
Josef Ferlings	ドイツ		
Jon Grant	イギリス		
Ashif Kassam	ケニヤ		
William R. Kinney, Jr.	アメリカ		
Jianhua Tang	中国		
Muhammed Abdullah Yusuf	パキスタン		
Gert Jönsson	スウェーデン		
関口 智和	日本		
David Swanney	イギリス		
Craig Crawford	KPMG		
Susan Jones	Grant Thornton		
Caithlin Mc Cabe	DTT		
Dan Montgomery	E&Y		



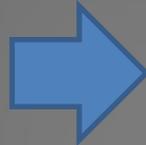
II. 基準設定におけるガバナンス



III. 最近の取組(1/2)

- IAASBは、2009年までにISAを大幅に置き換える明瞭性(Clarity)プロジェクトを実施。

2010年度以降、
多くの国でISAの
適用が開始(注)



ISAの適用状況のレビューと
ISA以外の基準開発に作業
の力点をシフト

- (注) 2010年度～ 英、蘭、加、豪、ブラジル、NZ 等
2011年度～ 上記以外のEU各国? 他



(ISAの適用状況のレビュー)

- ISAの適用状況を調査し、基準が意図された通りに適用されているか、改善点がないかについて、検討予定。⁶

III. 最近の取組(2/2)

- 以下の基準等の開発・改訂に着手。

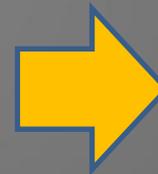
- ① 監査以外の保証業務等に関する基準の開発・改訂

- 「温室効果ガス情報に対する保証業務」

- 「目論見書におけるプロ・フォーマ財務情報の調製プロセスに対する保証業務」

- 「財務諸表のレビュー契約」

- 「財務情報の調製契約」



日本の関係者からも
積極的な意見発信

- ② 実務ステートメントの開発

- IAPS1012「複雑な金融商品の監査」

- ③ 監査基準の改訂

- ISA610「内部監査機能による業務の利用」

- ISA720「監査済財務諸表を含む書類におけるその他の情報」

IV. 最近の公表物

最近の公表物のうち、主なものは、以下の通り。

- － 2009年1月：ゴーイング・コンサーンに関する 監査上の留意事項
(スタッフによる注意喚起文書)
- － 2009年8月：中小企業等の監査に関するISAの適用について
(スタッフによるQ&A)
- － 2009年10月：温室効果ガス情報への保証(協議文書)
- － 2009年11月：外部確認(スタッフによる注意喚起文書)
- － 2009年12月：「サービス機関の統制に関する保証報告」
(基準－ 2011年6月15日以降終了する期間より適用)
- － 2010年1月：XBRLの利用について(スタッフによるQ&A)

V. 今後の予定

- IAASBは、今後、新たに以下のプロジェクトに取組予定。
 - ISAE3400「見込財務情報の調査」の改訂
 - 「持続可能性(Sustainability)報告に対する保証」の開発
 - 「XBRLを用いた財務報告への保証業務」の検討
 - 「監査に関するコミュニケーション」(監査報告書を含む)の検討
 - 「監査品質」の定義等の検討
 - 「財務諸表の注記情報に対する監査」の検討

